測
定・読
み
とり
1使
用
す
る
フィル
ム
感度
を
セットし
ま
す。
2測
定
す
る
モ
ードお
よ
び
タ
イ
ム
又
は絞りを
セ
ットし
ま
す。
3.ファイ
ン
ダ
ー
を
の
ぞ
き、サ
ー
ク
ル
ラ
イ
ン
を
被
写
体
の
測
定
し
た
い
部
分
に
向
け、測
光
ボ
タ
ン
ス
イッチ
を
押
し
て
測
定
し
ま
す。
巨
卜
輔
盟 |][]「 |
4そ
の
他
の
取
扱
い
は、デ
ジ
プ
ロxl本
体
の
取
扱
説
明
書
を
参
考
に
し
てくだ
さ
い。
〔注
意〕
フ
イ
ル
ム
に
は
感光
の
範lll、
つ
まり最
もり|る
い
部
分
か
ら最
も暗
い
部
分
ま
で
の
表
現
が
で
き
る
範
囲(フ
イ
ル
ム
の
ラ
チ
チ
ュ
ード)が
ありま
す。
従
っ
て
被
写
体
の
明
る
さ
が
フ
イ
ル
ム
の
ラ
チ
チ
ュ
ードを
越
え
た場
合
に
は、そ
の
部
分
は
フ
イ
ル′、
11に
再
現
さ
れ
ま
せ
ん。 ‐般
的
に
モ
ノ
ク
ロ
フィ
ル
ム
で
は
そ
の
範
囲
が128:1(7EV差)、カ
ラ
ー
の
場
合4:1(2EV差)と
さ4■
て
い
ま
す。
こ
の
様
な積1定
を
行う場
合、ビ
ュ
ー
ファイ
ン
ダ
ー
を使
用
す
ると各部
を
正確
に惧1定
で
き便
利
で
す。
ま
ず
表現
した
い最
明
部
を
測
定
し
てEV値
を
読み
次
に最
暗
部
を
測
定
し
てEV値
の
差
を
求
め
て
表FjL
が
で
き
る
範
囲
内
に
あ
る
ことを確
認
し、そ
の
被
写
体
の
露
出
を決
定
し
ま
す。
ビ
ュ
ー
フ
ァ
イ
取
扱
説
明
書 mode L-518用
1鮒
悦
欝 ・r7
車東営彙
“
〒 62東京都新宿区市ヶ谷田町3-3新杵ビル 03(269)'243
名古屋普彙所 〒160名古屋市中区栄 5-8-4万国ビル 052(25)6201
mllビスセンター 〒 62東
京都新宿区市ヶ谷田町3-8新
杵ビル 03(269)7241

ビューファインダーはカメラ位置、又は接近
して被写体の反射光(輝
「
x)を測定するときに
使用します。受光角は10° (サークルライン)で
実際に測定している部分を日で確認すること
ができ、正確に露出測定が行えます。
ポートレート、風景のほか、特にネオンのよ
うに発光している被写体、ウインドの中の品物、
室内から屋外の風景、舞台撮影等の露出の根1
定に威力を発揮します。
仕様
●測定方式■反射光式
●測定範囲
¨
フラッシュ光F10～ F90ギ・L
定常光EVl～ 19
(ISO・ ASA100/DIN21)
●受光角 10° (サークルライン)
●ファインダーオプチヵルファインダー、倍率055倍
●サイズ・重量…62nm× 50mm× 32mm・ 40g
アタッチメントの取付け
1.受光部アタッチメントの交換
セットされている光球などを反時「「方lilによ
わしてはずし、ヒ
゛
ューフアインタ
゛
一取イ|リン
グのrl点と受光部のri点 (Il脱指標)を合わせ、
リングを時|:「 方向にまわして取付けます。
白点を合せる
2.オプション切換板 No lの取付け
本体のカプセルを開き、オプションLyJ換スィ
ッチ(ノl:1員 1)にオプションLJl換板ヽ,1の裏面rh
‖∫を合わせ、 1脚サllネジ穴に取付ネジを時!:|
方向にまわしてllt付けます。
ォフション切換
スイッチ
〔注意〕
1オプションLJJ換板N01を使用しないと測定
111が -2EVずれ、写真力｀オーバーになりま
す。
2オプション切換llxNo lを使|llしないで、ビ
ューファイングーだけで■1定する場合は、
使サllするフィル′、感度を4倍してセントし
ます。
(1夕 1)ISO・ ASA100× 4=400にセント
三脚ネジ穴